

作業開始前に本書を必ず一通りお読みになり、内容をよく理解してから作業を始めて下さい。

Ninja ZX-4R SE / RR(8BL-ZX400P) POWER BOX パイプ



< 取付所要時間の目安 >
約 50分

取付説明書

< 商品内容 >

POWER BOX FULL × 1
(一体型マフラー)

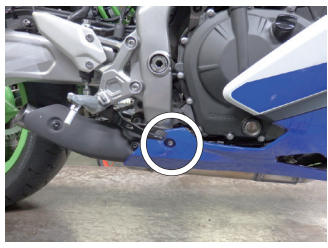
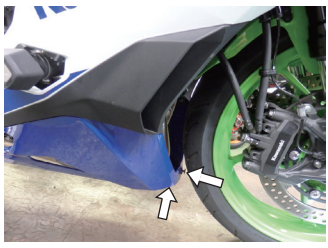
- ※ 説明書内の写真は試作品の為、実際の商品とはパイプの形状等、一部異なる場合があります。
- ※ 作業は平坦な場所でエンジン、マフラーが完全に冷えた状態で行なって下さい。
- ※ 本製品にはエキゾーストガスケットは付属していません。取り付け後の排気漏れを防ぐ為にも車種専用の物をご購入の上、新品に交換して下さい。
- ※ ボルト類の組み付け時には、緩み防止の為に“ネジロック剤”を塗布の上、締め付ける様にして下さい。
- ※ キズ付き防止の為に、マフラー取り付け部廻りの塗装部分にはあらかじめガムテープ等を貼って養生しておく事をお勧めします。

① 外装の一部を取り外し、純正マフラーを取り外します。

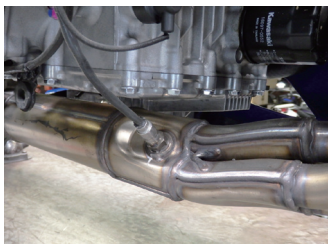
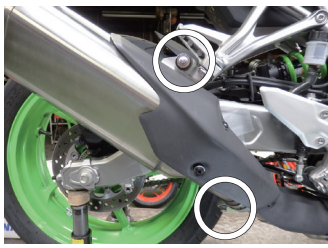


カウル内側を覆っている黒いロアカバーを取り外します。黒いプラスチックのリベット10箇所固定されています。

フレームスライダーを取り外し、(= SEモデルのみ) カウル内側に隠れているボルトを取り外します。



車体右側のサイドカウルを固定している、黒いプラスチックのリベットとボルトを取り外し、サイドカウルを車体から引き離します。



右・ウィンカーのコネクターを取り外し、サイドカウルを車体から取り外します。

サイレンサー差込部のバンドを緩め、上部固定箇所を取り外しサイレンサーを車体から取り外します。

排気ガスセンサー(2箇所)を取り外します。 ※配線を傷めない様に注意!! センサーはあとでPOWERBOXパイプに再び取り付けます。



排気ポート部のフランジ(4箇所)の固定を取り外します。 ※フランジナットは後で再使用します。

マフラー中間部を固定しているボルトを抜き取りながらエキゾーストパイプをゆっくりと車体から取り外します。(チェーン側にはナットがありますのでメガネを当てて共回りを抑えながら緩めます。)

排気ポートのエキゾーストガスケットを新品に交換します。(専用の物を別途ご購入下さい。)

純正マフラー中間部のゴムダンパーとカラーを取り外し、POWERBOXパイプに移植します。

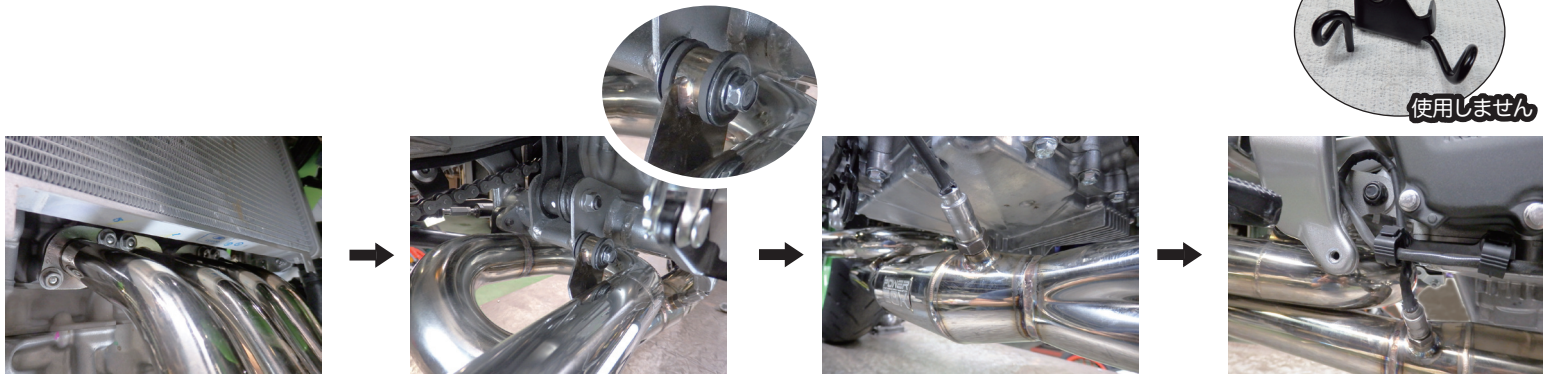


エキゾーストガスケット
カワサキ純正パーツ番: 11061-1372



重要
マフラー交換時に排気ガスセンサーを取り外したままの状態ではメインスイッチをONにすると、センサー部に異常があると判断してメーターの警告灯が点灯してしまいます。一度点灯した警告灯は簡単に解除できません。マフラー装着を全て完了するまでメインスイッチはONにしないで下さい。万が一警告灯を点灯させてしまった場合には専用の機材による点検、解除が必要です。車輛ご購入先のバイクショップに相談して下さい。

② POWERBOXパイプを仮組みします。



POWERBOXパイプをエンジンに差し込んでいきます。排気ポート部の固定には純正マフラーに使用していたフランジナットを再使用します。

POWERBOXパイプの中間ステーを車体に仮止めします。固定には純正マフラーに使用していたボルト、ナットを再使用します。

排気ガスセンサー（2箇所）を本締めにて固定します。
※配線を傷めない様に注意！
後ろ側センサーの配線固定に使用していたブラケットは使用しませんのでカウル内側のストレスのかからない場所に配線を納めます。

ガスケットは再使用、もしくは交換



サイレンサー接合部のガスケットは再使用します。著しく傷んでいる場合には新品に交換します。専用サイズのガスケットをお買い求め下さい。



サイレンサーボディをPOWERBOXパイプに挿入し、上部固定箇所、サイレンサーバンドを仮締めします。固定には純正のボルト類を再使用します。

サイレンサーガスケット
カワサキ純正パーツ品番:11061-0447

③ 各部との隙間や取り付け状態を確認しながら仮組みしていた箇所全てを本締めします。

POWERBOXパイプと干渉している箇所がないかよく確認して下さい。

④ 作業中にマフラーに付いた汚れや油分をパーツクリーナーでしっかりと取り除きます。

汚れや油分がマフラーに付いた状態でエンジンをかけて熱が加わりますと落とすのが困難になりますのでご注意下さい。

⑤ エンジンを始動し、排気漏れがなく、装着状態に問題のない事を確認します。

⑥ 右・サイドカウルを元に戻し、各部の隙間を再度確認して作業終了です。



右・ウィンカーのコネクターの結線を忘れずに！
作業終了後にはウィンカーが正常に点滅するか、作動確認を必ず行って下さい。



※ 安全にご使用いただく為にも取り付け状態やボルトの緩みのチェックは定期的に行なって下さい。
※ 装着直後は、しばらくの間パイプ内部に残った油分により、臭いや排気出口から白煙が発生する場合がありますが、徐々に収まっていきます。
※ 本製品はステンレス素材を使用しております。ステンレスはその特性上熱によって焼け色が付いてきますが、異常ではありませんのでご安心下さい。（ご使用状況によりましては均一ではなくまだら模様に焼け色が付く事があります。）
また、この焼け色を落とすには弊社より発売中の『ホロクリンジェル SP』（品番：HC-03）をお使いいただきますと非常に効果的に焼け色を落とす事ができます。

上記内容も合わせて良くご理解いただいた上でご使用下さい。